



10月28日（土）に、市役所本庁舎議場において「中学生ふれあい懇談会」が開催されました。懇談会では、市内各中学校から選出された16人の代表生徒が、「郡上市を良くするために～中学生としての意見～」というテーマで、市の現状や課題を研究し、提案を行いました。また、各提案に対して市長が考えを述べたり、他校の提案に対して生徒同士が発言しあうなど、郡上市のまちづくりについて熱心な意見交換がされました。

◎学ぼう！活かそう！郡上市の魅力をもつと発信するために

《八幡中学校》

郡上市の未来をより良くするためには、郡上市全体の自然や食、伝統文化を繋ぎ、他県の人たちが「もう一度来たい、移住したい」と思ってもらえる町にしなければならないと思います。中学生としても、移住政策などに取り組まれている地域へ行くことにより、自然や文化などを繋ぐ力を身に付ける必要があると考えます。

市長：いろいろな取り組みをしている地域へ、中学生のみなさんが訪れていたく機会を設けられる限り良いと思います。郡上市にも、全国から注目される取り組みをしている地域があります。明宝地域は、住民のみなさんが手づくりで地域を作るという取り組みで総務大臣から表彰を受けており、全国的にも誇れる地域ですので、市内の活動などについても学んでいただきたいです。

◎キャンプ場でのグランピング

イベントの開催《八幡西中学校》
自然を楽しむことが出来るキャンプ場で、地域の人にも楽しんでもらえ、また、若い人に多く集まってもらえるよう「グランピング」の実施を提案します。

地元食材を使用したメニューを提供するカフェの設置や、ハンバーガー、ドメイド雑貨の製作体験などを実施してはどうかと考えます。

中学生としては、当日のスタッフや、カフェメニューの企画、SNSを活用した集客などができると思います。

市長：グランピングとは、従来のキャンプとは異なり、魅力的な、また少し豪華なキャンプのことのようです。市内には、オートキャンプやキャンプ場いくつかあるので、地元食材を使

用したおしゃれな夕食が楽しめるところ、その他にもいろいろと楽しい企画があるキャンプは素晴らしいと思います。グランピングを売りにしたキャンプ場も市内にはあるようですが、提案された企画がオートキャンプ場等で開催できればと思います。

◎中学生の日を設け、中学生が活躍する日をつくる《大和中学校》

普段から道の駅や長良川鉄道の大和中学校では、「地域が誇れる中学校」というスローガンで駅の清掃ボランティアなどを行っています。地域で中学生が活躍し、地域に貢献するため、毎月10日を中学生の日として活動することを提案します。地域の公共施設や家の周りの道路のゴミ拾いなど、小さなことでも良

いので郡上市の中学生が一つになつて取り組めればと思います。

市長：少しの時間でも、継続的に地域への貢献活動を行うことは素晴らしいと思います。

教育長：中学生が、地域のため主体的に動くということは素晴らしいことだと思います。た

だ、毎月10日と日にちを決めて活動するよりも、日々地域のため、また困った人がいた時に行動するという気持ちを育てていくことも大切だと思います。

◎地域との繋がりを深めることで地域の活性化に貢献

私たちが住む郡上市が、いつも自然豊かで昔ながらの伝統を大切にしていくことが出来るまちであつて欲しいです。
市長：市としても、郡上おどりや白鳥おどりなど誇れる伝統文化があります。白鳥中学校では体育祭で白鳥おどりを行っていますが、今年度は輪の作り方を考え、地域の人に多く踊つてもらうことができました。生徒がもっと踊りに参加することにより、郡上市を活性化できるのではないかと思います。

市長：市としても、郡上おどりや白鳥おどり、石徹白の民踊などPRしていくたいと思ってい



ます。中学生のみなぎんには、白鳥おどりの個人、団体、変装コンクールなどにぜひ出場していただき、マスターした踊りを披露することで、さすが郡上の子だと思つてもらえるようになると良いと思います。

◎ 地域との繋がりが深い高鷲中学校に《高鷲中学校》

高鷲中学校では、スキー場清扫やたかすふるさと祭りへの参加、あいさつ運動などを通じて地域と繋がり、地域に育てられていました。都会の観光に飽きた外国人観光客の人たちに来ていただき、昔ながらの文化を味わつてもらったり、スキーやスノーボードの楽しさを知つてもうかると良いと思います。

市長：ぜひこれからも地域との関わりを持つていただきたいと思います。

観光客の受け入れについては、東海北陸自動車道の白鳥JCT付近清見間の4車線化が完成するので、より多くの人に来ていただけるようになると思います。高鷲地域ではスキーやスノーボードをはじめ、四季を通じて楽しんでいただけるよう取り組んでいますが、地域の条件を活かした受入体制を市として

も作つていきたいと思います。

◎ 中学生の研修先について [郡南中学校]

郡上市では、中学2年生を対象とした港区交流事業や3年生を対象とした東京への研修を行っていますが、似た内容となっています。郡上市の未来を担う中学生を育てるため、少子高齢化などの課題に対する取り組みを行っている自治体や、郡上市の将来に役立つ取り組みを行っている地域へ研修先を変更してはどうでしょうか。参加した生徒が、さらに学校生活を経て「ふれあい懇談会」で提案していくと良いと思います。

市長：民泊については、明宝地元においても実施されており、農業体験などをされると良いと思います。

市長：中学2年生の港区への研修は、港区との相互に交流するという意味合いもあるので継続したいと考えています。提案された人口減少などの課題に対しても素晴らしい取り組みをされている地域があるので、みなさんにもそういった地域へ行っていただけ、どのように学んでいただけます。高鷲地域では、検討しなければならないと思います。

◎ 郡上市の良さをもつと知つて [明宝中学校]

各中学校からの提案の後、提案内容について市長と生徒のみなさんで意見交換を行いました。将来、郡上市で生活しますかとの質問があり、多くの生徒が住みたいと言われました。

◎ 中学生オリジナル商品で郡上市をアピール [郡上東中学校]

各中学校でオリジナル商品を作成し、地域の催事や市役所、道の駅などで販売してはどうかと考えます。観光客や市民のみなさんに買ってもらい、身に付けたい、「郡上へ行ってみたい」と思ってもらえるように、PRを考えています。活動で得た収益は、生徒会などで相談し、各中学校のために活用できればと思います。



各中学校からの提案の後、提案内容について市長と生徒のみなさんで意見交換を行いました。将来、郡上市で生活しますかとの質問があり、多くの生徒が住みたいと言われました。